



吉 産 建 第 1 6 3 号

平成 2 0 年 1 0 月 1 6 日

国土交通省道路局長 様

吉富町長 今富 壽一郎



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 2 0 年 9 月 1 9 日付け国道企第 3 7 号で依頼のあった標記の
件について、別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

福岡県築上郡吉富町

道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- ① 高齢者・障害者をはじめ歩行者が安心して利用できる安全で快適な道路環境を形成するため、徹底したバリアフリー化や音声による施設・経路案内などの整備についてより一層の推進に努めてもらいたい。
- ② 地域社会にとって道路空間は大変に重要な空間である。道路空間 を有効に活用し、魅力ある景観を作り出すことはドライバーのみならず地域住民にとってもうるおいを与える場である。特に緑地の確保については、道路空間の利用が最適と考えられ、防風・防火対策にもつながるため。今後とも、より一層の推進に努めてもらいたい。なお、樹木の選定にあたっては管理上経費のかかる低木を避け比較的剪定などに手間のかからない高木を望む。
- ③ 国道の新設改良等にあたっては、地元の意見聴取も重要だが、それにより地域によって規格が異なったり、曲がりくねったり、早く出来たり、遅く出来たりとの弊害も見受けられる。国道においては、国の規格・プランを押し通す強い姿勢にて取り組んでもらいたい。

今後の道路行政についての意見・提案福岡県築上郡吉富町

②-1 地域の現状と抱える課題

福岡県築上郡吉富町

○現状

本町が位置する福岡県京築地域は、北九州方面、田川・福岡方面、別府・大分方面との交通の要衝として発展してきたが、九州地区内において高速交通網の整備が遅れている。

国道から県道、町道へとバイパス化等により順次移管された道路・橋梁について、近年老朽化が進んできており、特に橋梁については大規模改修や架け替えの検討時期を迎えるものがある。

○課題

現在積極的に整備の促進が図られている。今後とも積極的に高速道路の整備の促進を図るとともに、現在の国道についても全線4車線化として高速道路と接続を図り、本地域の交通ネットワークの構築を早急に図らねばならない。

橋梁については、当初国道として整備された規模のものであり、1町村レベルにて現状の構造令に沿った取り付け道路までの改良を実施するのは通常の補助事業だけでは財政的に困難である。移管を受けたものについては補助率増嵩や道路構造の規制緩和対策を望む。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指す将来像

福岡県築上郡吉富町

国道、県道、市町村道について、それぞれの目的・機能・規格の差別化を図り、道路を見ればこれは国道、これは県道と一目でわかるような整備をおこない、市町村道については、構造令どおりの画一的な規格ではない各々の市町村のまちづくりに根ざした個性的な機能をもつ道路風景を目指したい。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

福岡県築上郡吉富町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
町独自の考え・構造によるバリアフリー化	町内の中規模幹線道路であり、車両、歩行者共に通行量が多く接触事故の多い場所であった。当該道路に隣接して食品スーパーが新設されることから、歩行者に優しい道路づくりをめざし、8 m幅員の道路にて、植樹により、あえて車道を離合困難な4 mとし通行を抑制し、車道・歩道をフルフラット化し全ての段差を解消した。	住民の実態として遠回りして横断歩道を渡ることが少ないため、車両の数と速度をあえて抑制することで、交通事故を減らし、歩行者（高齢者や障害者等）が安心して通行しやすい道路となった。	改良当初は、車両運転者から「離合しづらい、通行しづらくなった」等の苦情が相次いだ。目的を説明することにより理解を得ることができ、現在は、大きな事故等は発生していない。